

令和6年12月 木更津市定例教育委員会会議 会議録

1. 日 時 令和6年12月17日（火） 午後1時00分～午後2時30分

2. 場 所 木更津市役所朝日庁舎 会議室F

3. 出 席 者 教育長 廣部 昌弘

委 員 渡部 佳子

委 員 豊田 雅之

委 員 小寺 孝治郎

委 員 中島 緑

職 員

教育部長 小高 幸男

教育部次長兼教育総務課長 亀田 聰史

教育部次長兼文化課長 水越 学

教育部部参事兼学校教育課長 上田 真里

学校給食課長 佐川 純子

生涯学習課長 鈴木 玲子

まなび支援センター学校所長 難波 秀和

学校給食センター所長 森竹 慎子

図書館長 北村 晴美

郷土博物館金のすず副館長 松本 明子

中央公民館長 山下 理

營繕課長 小磯 洋子

（会議事務局）

教育総務課管理係長 河名 千愛生

教育総務課副主幹 伊藤 浩之

教育総務課事務員 君塚 海咲

4. 傍聴人數 0名（非公開議案1件）

5. 議 案

議案第24号 木更津市青少年問題協議会委員の委嘱について

6. 報 告 事 項

7. 議 事 大 要

○廣部教育長

定刻となりましたので、令和6年12月定例教育委員会会議を開催いたします。

それでは、会議に入ります。会議録署名人には、豊田委員にお願いいたします。

また前回、11月定例会議の会議録につきましては、渡部委員と私で、それぞれ確認、署名いたしました。

議案の審議に入ります前に、本日の会議の開催にあたり、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定による会議の公開の可否につきまして、委員の意見を求めます。

本日、事務局から審議が予定されております、その他の案件の「令和7年度教育費当初予算要求について」が、木更津市教育委員会会議規則第12条第1号の議会の議決を要する案件について市長に申し出るものに該当しますので、非公開といたしたいが、いかがでしょうか。

<挙手全員>

賛成全員により、当該案件につきましては、非公開といたします。

それでは、議案の審議に入ります。はじめに、議案第24号「木更津市青少年問題協議会委員の委嘱について」を議題に供します。事務局から提案理由の説明をお願いいたします。

○亀田教育部次長

議案第24号「木更津市青少年問題協議会委員の委嘱について」につきまして、ご説明申し上げます。

議案資料2ページをご覧ください。本議案は、欠員の生じている木更津市青少年問題協議会委員について、木更津市青少年問題協議会設置条例第4条の規定により、新たに委員を委嘱しようとするものでございます。

今回委嘱を予定している候補者は、木更津市社会教育委員の1名で、任期は令和7年1月1日から令和8年5月31日まででございます。

説明は以上でございます。

○廣部教育長

ただいま、事務局から提案理由等の説明がありました。

この件につきまして、ご質問、ご意見はございますでしょうか。

<質問・意見等なし>

特に質問等ないようですので、採決に移ります。

議案第24号「木更津市青少年問題協議会委員の委嘱について」につきまして、原案どおり賛成の方、挙手をお願いいたします。

<挙手全員>

賛成全員で原案通り決定いたしました。

以上で、本日予定しておりました議案の審議を終了いたします。

続きまして、報告事項に移ります。報告第18号、臨時代理の報告「市議会の議決を要する事件の議案（令和6年度教育費12月補正予算案）について」、事務局から説明をお願いいたします。

○亀田教育部次長

報告第18号臨時代理の報告「市議会の議決を要する事件の議案（令和6年度教育費12月補正予算案）について」ご説明申し上げます。議案資料3ページをご覧ください。

この報告は、木更津市教育委員会組織及び運営規則第6条第1項の規定により、教育長の臨時代理により処理を行いました案件に関するものでございます。12月市議会定例会に提案する教育委員会に係る令和6年度12月補正予算案につきまして、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、令和6年11月22日付で

市長から教育委員会教育長に対し、意見の聴取がございましたが、12月市議会定例会への議案提案の日程を勘案すると、期日までに教育委員会会議を招集する暇がございませんでした。

そのため、5ページにございますとおり、11月22日付で、教育長の臨時代理で処理をし、「意見なし」と回答いたしましたので、同条 第2項の規定により報告するものでございます。

それでは、教育委員会に係る12月補正予算案の概要につきまして、ご説明申し上げます。6ページをご覧ください。

今回の補正予算につきましては、はじめに歳入といたしまして、補正前予算額7億3,311万5千円であったところ、165万円を増額し、総額を7億3,476万5千円にしようとするものでございます。続きまして、7ページをご覧ください。

歳出といたしましては、補正前予算額36億1,479万4千円であったところ、2,357万8千円を増額し、総額を36億3,837万2千円にしようとするものでございます。

それでは、補正予算の内容につきましてご説明申し上げます。

9ページをご覧ください。初めに、継続費の補正でございます。50款教育費、10項小学校費、小学校特別教室空調設備設置事業費は令和6年度が458万4千円、令和7年度が4,125万1千円の増額、50項教育費、15項中学校費、中学校特別教室空調設備設置事業費は、令和6年度が352万3千円、令和7年度が3,170万3千円の増額補正しております。

補正理由としましては、近年の猛暑による熱中症予防や教育環境の質の向上を目的に、特別教室にエアコンを設置するため、早期に設計業務を進める必要があり、対象校が多いことから、令和6年度と7年度で継続して実施するため、それぞれ増額するものでございます。

続きまして、10ページをご覧ください。繰越明許費の補正でございます。50款教育費10項小学校費、小学校空調整備事業費でございますが、金田小学校の児童数の増加に伴い、令和7年度から、普通教室が不足するため、多目的室を普通教室に転用することとし、当該教室に空調設備を設置する費用として、450万円を計上し、全額を令和7年度に繰り越すものでございます。

続きまして、11ページをご覧ください。債務負担行為の補正でございます。令和6年度分学校給食調理業務委託でございますが、東清小、南清小、富来田小、富来田中、中郷小、西清小の6校につきましては、今年度末で契約期間が終了となることから、業務を円滑に行うにあたり、本年度中に契約事務手続きを開始する必要があるため、9,632万2千円の債務負担行為の追加をするものでございます。

続きまして、歳出の補正につきまして、ご説明いたします。

ページ飛びまして14ページをご覧ください。50款教育費、5項教育総務費、10目事務局費、説明欄3.事務局諸経費、学校教育諸経費5万3千円につきましては、郵便料金の改訂に伴い、入学通知書の発送に係る費用に不足が見込まれるため、通信運搬費を増額するものでございます。

50款教育費、10項小学校費、5目学校管理費、説明欄3.学校施設改修事業費(1)

小学校空調整備事業費 450 万円につきましては、繰越明許費の補正で申し上げた通り、金田小学校の教室に空調設備を設置するため増額するものでございます。

同じく、(2) 小学校特別教室空調設備設置事業費 458 万 4 千円につきましては、継続費の補正で申し上げましたとおり、特別教室に空調設備を設置するにあたり、設計業務を実施するため、増額するものでございます。

続きまして、説明欄 4. きさらづ特認校児童送迎用バス運行委託事業費につきましては、寄附金 150 万円の受入に伴い、財源内訳の変更をするものでございます。

関連する歳入といたしまして、13 ページをご覧ください。75 款寄附金、5 項寄附金、30 目 教育費寄附金、10 節小学校費寄附金、説明欄 1. 小学校費寄附金 100 万円及び、説明欄 2. 企業版ふるさと納税寄付金 50 万円が受け入れた寄附金でございます。

続きまして、15 ページをご覧ください。50 款教育費、15 項中学校費、5 目学校管理費、説明欄 3. 学校施設改修事業費(1) 中学校特別教室空調設備設置事業費 352 万 3 千円につきましては、小学校と同様の理由により増額するものでございます。

続きまして、10 目 教育振興費、説明欄 2. 実用英語検定補助金 6 万円につきましては、検定料の値上げに伴い、補助金の不足が見込まれるため、増額するものでございます。

続きまして、25 項 社会教育費、5 目 社会教育総務費、説明欄 3. 市史刊行事業費(1) 木更津市史編さん事業費 19 万 8 千円の減額につきましては、金鈴塚古墳出土古墳時代人骨に係る研究委託業務について、実施を見送ったための減額でございます。

続きまして、15 目公民館費、説明欄 3. 公民館管理運営費 731 万 7 千円につきましては、電気ガス代の高騰に伴い、光熱水費に不足が見込まれることなどから増額するものでございます。

続きまして、16 ページをご覧ください。20 目図書館費、説明欄 3. 図書館維持管理費(1) 図書館管理費 80 万 9 千円につきましても、光熱水費を増額するものでございます。

続きまして、説明欄 4. 図書購入費 10 万円の増額につきましては、「企業版ふるさと納税寄附金」を受け、図書の購入費に充てるため、10 万円増額するものでございます。

関連する歳入といたしまして、13 ページをご覧ください。75 款寄附金、5 項寄附金、30 目教育費寄附金、20 節社会教育費寄附金、説明欄 2. 企業版ふるさと納税寄附金 10 万円が、受け入れた寄附金でございます。

続きまして、16 ページにお戻りください。30 目生涯学習まちづくり推進事業費、説明欄 1. 生涯学習推進事業費(1) 生涯学習基金 積立金 5 万円につきましては、生涯学習・文化・芸術振興のために受け入れた寄附金を 基金に積み立てるため、増額するものでございます。

関連する歳入といたしまして、13 ページをご覧ください。75 款寄附金、5 項寄附金、30 目教育費寄附金、20 節社会教育費寄附金、説明欄 1. 生涯学習基金寄附金 5 万円が、受け入れた寄附金でございます。

続きまして、16 ページにお戻りください。30 項保健体育費、20 目学校給食費、説明欄 3. 学校給食を活用した有機米供給促進事業費 278 万円の増額につきましては、有

機米の提供が増えたことや、今年の米の価格の高騰に加え、価格の高い有機 JAS 認証米の収量が増えたことにより、増額するものでございます。

教育委員会に係る 12月補正予算の内容は、以上でございます。

なお、補正予算につきましては、12月市議会定例会に提案し、12月18日の議会最終日に議決が予定されております。説明は 以上でございます。

○廣部教育長

ただいま、事務局から 説明がありました。

この件につきまして、ご質問、ご意見はございますでしょうか。

○小寺委員

図書館等の光熱水費の高騰はどのように推定して算出し、予算をきめているのでしょうか。足らなくなる可能性はないのでしょうか。

○北村図書館長

4月に予算化したものが、年度末までに足らなくなるのを見込んで推定分を算出して追加分を要求しております。足らなくなることはないとは思っておりますが、万が一足りなければ、流用を行い、対応する予定です。

○廣部教育長

ほかに、ご質問、ご意見はございますでしょうか。

○渡部委員

金鈴塚古墳出土古墳時代人骨の調査について、実施を見送ったのはなぜでしょうか。

○水越次長

現在の調査の実施方法としては、歯をすり潰して行うのですが、期待した結果が出るかどうかは五分五分程度であるとのことなので、将来、破壊をせずにDNA等が検出できる技術ができた際に実施するという判断になりました。

○廣部教育長

続きまして、その他の事項につきまして、事務局から説明をお願いいたします。

【その他、事務局連絡・報告事項】

・令和7年教育費当初予算要求について

説明：亀田教育部次長、上田教育部部参事、佐川学校給食課長、鈴木生涯学習課長、水越教育部次長、難波まなび支援センター所長、森竹学校給食センター所長、北村図書館長、松本金のすず博物館長、山下中央公民館長、小磯營繕課長

・令和6年12月市議会定例会の一般質問における答弁要旨について

説明：亀田教育部次長

・地域学講座『木更津風土記』「貸本問屋から見る江戸の書籍流通」（講演会）のご案内について

説明：松本副館長

・街の風景～懐かしの木更津へようこそ～のご案内について

説明：松本副館長

○廣部教育長

その他事務局から連絡事項等ございますでしょうか。

○松本副館長

2つ目のお知らせになるのですが、お手元にあるリーフレットをご覧ください。写真パネル展を旧安西家住宅にて行います。テーマを「街の風景～懐かしの木更津へようこそ～」と題しまして、昭和から平成の木更津の風景写真を紹介いたします。

期間は令和7年1月11日（土曜日）から2月9日（日曜日）までで、時間は午前10時から午後3時までとなっております。入場無料となっておりますのでぜひお越しください。

エレベーターの改修工事に伴い、整理をしていた中で、たくさんの写真パネルがあったため、数百枚単位であるので、今後、期間を決めながら展示していきたいと思っております。

○廣部教育長

その他事務局から連絡事項等ございますでしょうか

○水越次長

先月、教育委員会会議の後に、鶴ヶ丘遺跡の見学を行ったところですが、1月に埋め戻すこととなったので、12月25日に出前講座で祇園自治会の子どもたちに見てもらう機会に合わせて、一般の方に見てもらうことになり、急遽、市のLINEを使用して、募集を10名限定して行ったところ、30名近い応募がありました。23日まで応募できることになっておりますので、抽選で行う予定です。

○廣部教育長

30名全員は不可能でしょうか。

○水越次長

祇園自治会の子どもたちもいますので、受け入れ態勢が十分でないため、募集定員の10名とする予定です。

○渡部委員

30名無理なのは承知ですが、できれば埋めてしまう前に見てほしいです。

○水越次長

こんなに応募がくるとは想定していなかったので、驚きました。

○中島委員

個人的な意見ですが、遺跡を見ると、歴史は教科書の中だけのものと思っているものが、実際生きていた証が見られて、つながっているんだなという実感が持てるので、説得力があるものだと思います。

○廣部教育長

ありがとうございます。

ほかに、連絡報告等ありますでしょうか。

○上田教育部部参事

広報させてください。木更津特認校のスクールバスの運営につきまして、財源はすべて一般財源で3,000万円程度かかっているため、様々な所で企業版ふるさと納税をお

願いするようなPR活動を行っております。この度、一般寄附とふるさと納税をいただいた2社につきまして、会社の広告マグネットを準備しており、こちらをバスに貼って運行いたします。もし、企業版ふるさと納税は本社が市外の企業のみですが、よろしければ、ご支援いただけると幸いです。

○中島委員

本社が木更津の場合は企業版ふるさと納税はできないけれど、支店等が木更津の場合はできるということですね。先ほどの2社はどちらの会社からの寄付なのでしょうか。

○上田教育部部参事

1社目は株式会社細田工業で、木更津市内の企業のため、一般寄付として100万円をいただきました。もう1社は三島光産株式会社であり、福岡県北九州市が本社の会社です。

○中島委員

一般的私たちが、宣伝しても大丈夫ということですね。

○上田教育部部参事

その通りです。

○廣部教育長

その他、委員の皆様から総括的にご意見等ございますか。

○渡部委員

市内の小中音楽祭の中学校の部に参加させていただき、イシワタケイタさんと松本佳奈さんの作った曲を会場の生徒の方と合唱していたのがとても良かったです。

作られたものを見て学ぶことも大切ですが、皆で力を合わせて作り上げる、創造するという活動で、コロナの頃には合唱ができていなかったと思うので、非常に良い活動だなと思いました。また、生徒の方も、一生懸命歌っていて、その純粋さに心を洗われるようなとても充実した時間でした。

○中島委員

私は、午前中の小学生の部を初めて見たのですが、とても感動しました。私は幼児教育を専門で行っており、近年の教育は、一人一人を大切にすることにフォーカスしていく流れになっていますが、合唱を改めて聞いて、集団でなにかやることは、大変なことだったと思いますが、一方で、集団じゃないと経験できないことは必ずあるなと思いました。一人一人は大切ですが、前提として社会の中で生きていくということになるので、最近の教育方針として、集団に重きを置いたものを避ける傾向があるので、集団でなにかするという経験は、学校のような空間のほうが比較的しやすいと思うので、これは学校教育の素晴らしいところだな、と再認識しました。

○廣部教育長

ありがとうございました。ほかになければ、その他を終了いたします。

事務局から次回の教育委員会会議につきまして、連絡をお願いいたします。

○事務局

次回、令和7年2月の定例教育委員会会議につきましては、令和7年1月14日(火)午後1時から会場変わりまして、市役所朝日庁舎会議室Eで開催いたしますのでよろし

くお願ひいたします。

○廣部教育長

以上を持ちまして、令和6年12月定例教育委員会会議を終了いたします。

会議録署名人 教 育 長

委 員